

デジタル調達

パフォーマンスを高めて革新を促す

調達の世界で革新の嵐が吹き荒れています。ロボティックプロセスオートメーション（RPA）、機械学習、コグニティブテクノロジーを備えたデジタルレイバーは、自動化やその他のテクノロジーによる調達機能の強化に役立っています。デジタル調達は、既存の定型業務を自動化して段階的にデジタルレイバーを導入し、調達プロセスのあらゆるステージにおいて、パフォーマンスを高めることを可能にします。

調達における課題への対処

デジタル調達は、ルールに基づく基本的なプロセスの自動化から、高度に洗練されたレベルの自動化へと急速に進化しつつある調達プラットフォームをサポートします。そのためデジタル調達は、以下の領域で次々と発生する調達における課題に対処することができます。

ビジネスプロセス	デジタル調達による改善機会	デジタル調達によるソリューション
契約書管理	契約書を手作業で照合しているため、プロセスが非効率。	自動化プログラムによって契約書が照合され、すべての契約条項が盛り込まれている契約書フォーマットと比較し、異なる条項があればフラグが付けられる。また、契約書管理プロセスのサマリを作成することも可能。
調達プロセス	請求書の照合と処理を手作業で行っているため、膨大な工数を必要とし、ヒューマンエラーが生じやすい。	手作業の照合プロセスを自動化することで、請求書照合の速度と正確さを保証。
戦略的ソーシング	確立された閾（しきい）値以下の金額でソーシング活動を行えば自動的な入札は可能だが、依然として手作業に頼るため、調達プロセスが遅くなり得る。	しかるべき条件を満たしたサプライヤーに対し、戦略的ソーシングの閾値以下の金額で自動的に入札をリクエストすることで、ソーシング活動に要する時間と労力を削減。
業務提携	購買担当者は、リアルタイムでガイダンスを参照できないため、コンプライアンスの要件やガイドラインに準拠した購買活動を行うことが困難な場合がある。	要求数量や購入詳細を管理するためのガイダンスを、購買担当者にリアルタイムで自動的に提供。
サポートプロセス	マスターデータが適切に管理・更新されていないため、旧単価での発注による注文訂正や異なる支払条件によるベンダーへの支払遅延といった悪影響が生じ得る。	マスターデータを定期的に自動照合して不正確な情報を特定し、考えられる解決策を見出し、可能であれば情報を自動的に訂正。
カテゴリ管理	購買する物・サービスの分類を手作業に頼っているため、正確かつ迅速にカテゴリに割り当てるのが困難。	機械学習の導入により、購買伝票に記載されている備考などの情報を基に特定の品目カテゴリへ自動分類。
サプライヤー管理	人材が限られているため、組織がサプライヤーのリスクを効果的に監視・管理することが困難。	自動化プログラムによって、さまざまなリスクについてサプライヤーのデューデリジェンスが実行され、主要なリスク指標に関するサプライヤーデータが処理、照合、採点される。これらはすべて、手作業と比べてはるかに短時間での実行が可能。

デジタル調達のメリット

デジタル調達は、ますます競争が激しくなる市場環境において、企業の価値と効率を最大限高めるのに役立ちます。

主なメリット：

- カテゴリー管理に重点を置き、CFO（最高財務責任者）とのコラボレーションを強化する機能によって、コストパフォーマンスが向上する
- 断片的なシステムがよりEnd-to-Endで統合され、Source-to-Payプロセス（ソーシングから支払いまでのプロセス）全体の自動化が加速される
- 支出管理が強化され、コスト低減とコスト回避が促進される
- サプライヤーのイノベーションとコラボレーションが強化され、品質・コスト・安定調達に関する価値の維持と向上が実現される
- 派遣社員の管理やスキル不足への対応といった人材管理能力が強化される
- 高度なテクノロジーを活用することで支出をよりの確に監視できるようになり、支出の可視化と管理が強化される
- コスト変動、供給停止、規制準拠の問題といった要因に対するリスクが軽減される

KPMGによるデジタル調達改革支援

KPMGは、調達領域のデジタル化および各種アドバイザリーサービスをリードする組織として、企業が先端テクノロジーを活用し、調達の最優先課題への対処と総合的な企業価値の最大化を目指すための支援を行います。

01.

企業の現在の調達自動化レベルを評価し、デジタル調達による改善機会を特定します

02.

トップレベルのプロバイダーと協力し、先端テクノロジーを導入します

03.

デジタル調達による改善機会について、戦略、ロードマップ、ビジネスケースを作成します

04.

デジタル調達システムの技術的な開発、テスト、導入を行います

KPMGのプロジェクト例

専門的なサービス提供企業

機械学習による自動化プログラムを開発・導入し、1週間に500件の契約書の照合を実現し、きめ細かな採点基準を作成しました

事業買収ファンド

自然言語処理能力と機械学習を備えたコグニティブインテリジェンスを使用して、効率的に各種文書を照合するシステムを開発・導入し、戦略的な取引に関する200万件の各種文書を照合しました

産業メーカー

2020年度のデジタル活用による自動化のビジョンとロードマップを作成し、全社的な自動化の機会を分析しました

テクノロジー先進企業

200件を超える自動化プログラムを開発・導入することで、ビジネスプロセスを合理化するとともに、作業のやり直しの回避を実現しました

KPMGの外部評価

Spend Matters

Spend Mattersの50/50 Provider to Know（知っておくべきプロバイダー50）に選定（2019年、2018年、2017年、2016年、2015年、2014年）

ALM Intelligence

- Supply Chain Planning Consulting Providers部門でVanguard Global Leader（先駆的グローバルリーダー）の評価（2019年）
- Needs AssessmentとProject ManagementにおいてBest in Class（最高クラス）にランク付け（2019年）
- Sourcing Strategy Consulting部門でVanguard Leader（先駆的リーダー）の評価（2018年）
- Procurement Operations Consulting部門でVanguard Leader（先駆的リーダー）の評価（2018年）
- Logistics Management Consulting部門でVanguard Leader（先駆的リーダー）の評価（2017年）

Gartner, Inc.

Gartnerのレポート：Supply Chain Strategy & Operations Consultingのマーケットガイドに掲載（2018年、2017年、2016年）

お問合せ先

KPMGコンサルティング株式会社

T：03-3548-5111

E：kc@jp.kpmg.com

kpmg.com/jp/kc



kpmg.com/jp/socialmedia

kpmg.com/jp/socialmedia

本冊子は、KPMGインターナショナルが2020年11月に発行した「Digital Procurement - Driving a revolution in improved performance」を、KPMGインターナショナルの許可を得て翻訳したものです。翻訳と英語原文間に齟齬がある場合は、当該英語原文が優先するものとします。

ここに記載されている情報はあくまで一般的なものであり、特定の個人や組織が置かれている状況に対応するものではありません。私たちは、的確な情報をタイムリーに提供するよう努めておりますが、情報を受け取られた時点およびそれ以降においての正確さは保証の限りではありません。何らかの行動を取られる場合は、ここにある情報のみを根拠とせず、プロフェッショナルが特定の状況を綿密に調査した上で提案する適切なアドバイスをもとにご判断ください。

© 2020 KPMG International Cooperative (“KPMG International”), a Swiss entity. Member firms of the KPMG network of independent firms are affiliated with KPMG International. KPMG International provides no client services. No member firm has any authority to obligate or bind KPMG International or any other member firm third parties, nor does KPMG International have any such authority to obligate or bind any member firm. All rights reserved.

© 2023 KPMG Consulting Co., Ltd., a company established under the Japan Companies Act and a member firm of the KPMG global organization of independent member firms affiliated with KPMG International Limited, a private English company limited by guarantee. All rights reserved. C23-1015

The KPMG name and logo are trademarks used under license by the independent member firms of the KPMG global organization.

Designed by CREATE | November | CRT119450C